

目次

- 「生涯学習センターの役割」…………… 1
- 石川県民大学校修了証書交付式が挙行されました…………… 1
- いしかわの魅力を再発見しよう！
「ふるさとモット学び塾」が新しく始まりました…………… 2
- 石川県民大学校能登校 主な講座…………… 2
- まなびすとルームより／あいあいネットより…………… 3
- “出会い” (19)…………… 4
- お知らせ／スナップショット…………… 4

生涯学習センター だより



ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

平成 25 年 11 月 21 日発行／石川県立生涯学習センター 〒920-0935 金沢市石引 4-17-1 石川県本多の森庁舎 TEL. 076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>

生涯学習センターの役割

石川県立生涯学習センター 館長 村澤 勉



平成18年に改正された教育基本法では、生涯学習の理念が「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」として新設されました。また、社会教育については、国や地方公共団体により奨励・振興されるべきこととして旧教育基本法に引き継ぎ規定されています。

一方で、「生涯学習センター」という文言が法令等に示されているのは、近年では遡って平成2年に出版された中央教育審議会答申「生涯学習の基盤整備について」の中にあります。答申では、「地域における生涯学習をより一層推進していくためには、…、人々の生涯学習を支援する体制を整備していくことが重要である。このため、それぞれの地域の生涯学習を推進するための中心機関となる生涯学習推進センターを設置することが必要」と提言され、生涯学習情報の提供、学習相談、関係機関との連携・協力、生涯学習のための指導者・助言者の養成・研修、生涯学習の成果に対する評価、地域の実情に応じた講座等の開催などが役割として期待されています。

当センターでは、これらの役割を果たすため様々な事業を展開していますが、センターの存在そのものについて県民の皆様には周知されていないというアンケート結果もあります。今後とも、広報に努め、明るく開かれたセンターになるよう創意工夫しなければならないと思っています。

「まなびの心 かがやく人生」を、いつまでも ～石川県民大学校・大学院修了証書交付式が挙行されました～

石川県民大学校は平成2年6月に開校以来、多様な学習機会を県民の方々に提供しており、これまでに県民大学校を修了された方は延べ1万4千人を超えました。

今年度は、6月8日(土)午後1時より石川県本多の森庁舎第2会議室において、平成24年度修了証書交付式を挙行いたしました。

交付式では、平成24年度修了生 597 名(大学校修了生 570 名、大学院修了生 27 名)に修了証書が交付され、学長である谷本正憲知事からの式辞、県議会議長と市町教育長会会長の祝辞のあと、修了生及び大学院入校生の代表挨拶がありました。

式典のあと、陶芸家で文化勲章受章者の十代大樋長左衛門氏をお迎えし、「陶道無今昔」(とうどうにこんじゃくなし)と題しての記念講演が行われ、修了生をはじめ多くの県民の方々に来場いただき盛況となりました。

『石川の教育振興基本計画』の基本理念は、“未来を拓く心豊かな人づくり”です。県民一人一人の生涯にわたる「学び」により、心豊かでたくましく生きる力を身につけ、積極果敢に未来を切り拓く人づくりをめざしています。それぞれの学びのなか、修了の日を迎えられた皆様、本当におめでとうございます。



いしかわの魅力を再発見しよう！ ～「ふるさとモット学び塾」が新しく始まりました！～

「ふるさとモット学び塾」は、子どもから大人まで県民一人一人がふるさとへの愛着と誇りを持つために、石川の文化や歴史、自然等について知識を深めるふるさと学習です。

①ふるさとふれあい講座「本多の森会場」

生涯学習センター（石川県本多の森庁舎）を会場にした専門家による石川の文化・歴史・自然等をテーマとした全10回の講座です。パティシエとして全国で活躍されている辻口博啓氏による講演を皮切りに、由水十久氏（加賀友禅作家）、長谷川孝徳氏（北陸大学教授）、西山郷史氏（元珠洲焼資料館館長）、東四柳史明氏（金沢学院大学教授）、大島宗翠氏（石川県茶道協会代表幹事）等の専門の講師により、石川の食の魅力、加賀友禅、白山の自然、戦国武将、珠洲の歴史風土、北前船、県産農林水産物、一向一揆、石川の動物、加賀の茶の湯といったテーマについて興味深く魅力的な講演が持たれています。知っているようで知らなかった石川の深い魅力を再発見できる講座です。講演の後には、受講者からの質問に講師が答えてくださるなど、講師とのふれあいも生まれ、和気藹々とした雰囲気です。



②ふるさとふれあい講座「現地コース」



石川の歴史や文化、自然に直接触れることで、ふるさと石川の魅力を深めていただける講座です。石川県内各地の史跡、偉人ゆかりの地を訪ね、貴重な文化財などを目にしながら、専門の講師から直接、歴史や文化について奥深い解説が聴ける講座です。直接、現地を訪ね、遺構や景観を見て、講師のお話を聴いていると、遠い昔へと旅しているようです。現地訪問を通してしか体験できない魅力的な講座となっています。

今年度は、「白山信仰と加賀の一向一揆ゆかりの地を訪ねて」、「能登守護 島山氏と長谷川等伯を訪ねて」、「前田利家と能登ゆかりの地を訪ねて」、「金沢の情緒漂う茶屋街と卯辰山麓寺院群を訪ねて」、「『海の道』に挑んだ男たちの足跡を訪ねて」の5つのテーマで、鳥越、羽咋、七尾、金沢東山界限、加賀橋立を訪ねています。

③ふるさと発見出前講座

小中学生を対象にした15小中学校と、一般を対象にした10公民館に出前講座を実施しています。石川の文化・歴史・自然等のテーマから、各学校・公民館の求めに応じた専門の講師を派遣しています。地域に密着した料理や伝統工芸品、偉人、歴史などのテーマが多く取り上げられており、好評をいただいています。



～石川県民大学校能登校 主な講座～

<能登文化講座> 7月6日（土） 講師 ダニエル・カール 氏

「がんばっぺ、オラの大好きな日本」と題して、高校時代に交換留学生として来日経験があり、山形県の学校で英語を教えた縁で日本人と結婚後、マルチタレントとして活躍中の講師から、外国文化との相違や日本文化の素晴らしさと奥深さについてお話しいただきました。山形弁なまりでユーモアを交えた講演に、満員の聴衆は魅了されました。

<いしかわを知る講座> 6月～11月 6回

本県の歴史・文化・自然・産業等について学習

<あすなる悠々塾 in 能登> 5月～10月 6回

生涯学習の成果を発表する県民企画の講座

<古文書解読講座> 9月～10月 7回

関心を持ち身近な古文書解読につながる講座

☆能登分室では講義室・調理室・作業室・多目的室をお貸ししています。

講演・会議・調理・陶芸等に使えます。

詳しくは、能登分室(0768-26-2360)または生涯学習センターまでお問い合わせ下さい。

＜まなびすとルームより＞

石川県立生涯学習センターでは、「生涯学習情報センター」を皆様に親しみをもってもらえるように「まなびすとルーム」と改称し、室内の様様替えを行いました。これからも今まで以上の皆様のご利用をお待ちしています。

★視聴覚ライブラリー便り★

新着 DVD のご案内
～懐かしい名画が、

好評貸出中

あのお話作が～

- 「千と千尋の神隠し」「もののけ姫」
- 「木を植えた男」「カサブランカ」
- 「嵐が丘」「誰がために鐘は鳴る」
- 「おはなしマザーグース（全6巻）」
- 「蒔絵/松田権六のわざ」
- 「蒔絵/大場松魚の平文のわざ」
- 「冬構え」「今朝の秋」
- 「家で死ぬということ」

☆貸出は無料です

◆マナビィコーナー便り◆

展示予定

展示者募集中

「ワイルドラクーン
トールペイント教室作品展」
平成 25 年 12 月 2 日(月)～25 日(水)

「小黑三郎氏デザインの
糸のこ木作品展」
平成 26 年 1 月 6 日(月)～30 日(木)

※会期中無休

マナビィコーナーは……

生涯学習の成果の発表や交流の場として、県民の皆様に無料で提供しています。

まなびすとルームは、土日祝日も開館しています。
(開館時間 9:00～18:00 休館日 12月29日～1月3日)

＜あいあいネットより＞

このたび、県民のための生涯学習情報提供システム「あいあいネット」はシステムをリニューアルしました。講座案内・講師案内・視聴覚教材情報（視聴覚ライブラリー所蔵）・ふるさと情報・イベント情報など、従来の情報検索に加えて、新たに映像配信を始めました。

映像配信中

～今蘇る石川の記録映像～(全12本)

- ①金箔
- ②能登上布
- ③まつり「加賀・能登」
- ④くらしの唄
- ⑤手取川
- ⑥空から見た石川「加賀」
- ⑦石川の自然と公園
- ⑧伸びゆく石川
- ⑨和菓子一金沢
- ⑩空から見た石川「能登」
- ⑪80年代の石川「生活・文化篇」
- ⑫80年代の石川「産業・経済篇」

❖石川の記録映像❖

石川県立生涯学習センターは、昭和48年度から昭和59年度にかけて、石川県の文化や発展をテーマに郷土映画を自主制作してきました。

この16本のフィルムが、最新のデジタル技術によりDVD化され、この度、Web上での配信も始めました。

昔懐かしい県内の貴重な映像を、ぜひクリックしてご覧下さい。

※石川の記録映像のDVDは、まなびすとルームで貸出もしています。

お問い合わせ

☎076-223-9574

あいあいネットURL <http://iinet.pref.ishikawa.jp/>





ふるさと発見出前講座

「見る、知る、考える、柴山潟の自然環境」を通しての出会い

動橋公民館 元館長 岡田憲明

7月8日(月)、加賀市立東和中学校において東和中学校下まちづくり推進協議会(動橋・作見・分校)と東和中学校主催による地域住民公開講座を「ふるさと発見出前講座」の一つとして開催した。中学1年生約130名と地域住民15名の参加があった。

金沢星稜大学人間科学部教授永坂正夫先生による約1時間の講演では、汚れていると思われる柴山潟にも貴重な生物が数多く残っていることや、柴山潟の成り立ちと潟の生物の紹介があり、どうしたらより多くの生物が暮らす潟にできるかということについて考えた。

多感な中学1年生にとっては、身近な柴山潟のことを少しだけ深く知る切っ掛けになったと思われる。また、大学教授の研究生活にも触れさせることができ、進路を考える参考になったのではないかとも思われる。地域住民にとっても、柴山潟の汚染について考えさせられることが多くあった講座であった。

出前講座を開催するには、事前打ち合わせ等の大変さもあったが、中学生の感想文を読んで、開催の苦労は吹き飛んだ。

最後に、石川県立生涯学習センター社会教育グループ、柴山潟流域環境保全対策協議会、加賀市環境課の皆さんの協力でこのような出会いの場を作れたことに感謝申し上げます。

平成25年度石川県民大学校大学院
「石川の博士」論文発表会並びに記念講演
来る平成26年1月、当センターにおいて平成25年度石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会並びに記念講演を開催します。ぜひご参加ください。
◇日時/平成26年1月25日(土) 13:30~15:40
◇会場/石川県本多の森庁舎 第2会議室(2F)
◇日程/13:30~14:30 論文発表会
平成25年度石川県民大学校大学院修了生代表者による論文・企画書の発表
14:40~15:40 記念講演
「武士料理と加賀料理」
講師 (株)大友楼 代表取締役
大友 佐俊 氏



☆申込不要、受講無料
◆お問い合わせ：社会教育グループ
TEL 076-223-9572 FAX 076-223-9585

平成25年度(第44回)
いしかわビデオ作品コンクール **作品募集**
題材は自由!日々の活動やふるさと等をテーマに、あなたの想いを「実際に役立つ視聴覚教材」として、映像で表現してみませんか
◇募集期間/平成25年12月2日(月)から平成26年2月3日(月)まで
◇応募資格/県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ
◇募集部門/①教材部門(制限時間なし)
・小・中学校・高等学校等で活用する教材
・公民館等の生涯学習施設で活用する教材
②一般部門(おおむね7分以内)
・上記①以外の作品
◆お問い合わせ(応募先)
石川県視聴覚教育協議会事務局
(学習情報グループ内)
TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585



～スナップショット～

平成25年度の「マナビフェア in 本多の森」を、11月1日(金)・2日(土)の2日間にわたって開催いたしました。

「ふるさとふれあい講座」「あすなろ悠々塾」等の各種講座や「本多の森映画会」等の映画上映会、石川県民大学校の実施機関や近隣の公民館等のご協力を得ての作品展示、明和特別支援学校生徒による販売、北陸学院中学校生徒のハンドベル演奏や、金沢辰巳丘高校生徒による似顔絵の実演などを行いました。

石川県立生涯学習センター

〒920-0935 金沢市石引4丁目17-1
石川県本多の森庁舎2階

- ・総務グループ 076-223-9571
- ・社会教育グループ 076-223-9572
- ・学習情報グループ 076-223-9573
- ・FAX 076-223-9585
- ・まなびすとルーム TEL 076-223-9574
- FAX 076-223-9004

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/> (PCもしくはスマートフォンでご覧下さい)

石川県立生涯学習センター 能登分室

〒929-2392 輪島市三井町洲衛10部11番1
能登空港ターミナルビル4階



TEL 0768-26-2360
FAX 0768-26-2361

